保　証　書

株式会社 カスタム

保　証　規　定

本器は当社基準に基づく検査により合格したもので、下記の保証規定により保証いたします。

1. 保証期間中に正常な使用状態で、万一故障等が生じました場合は無償で修理いたします。
2. 本保証書は、日本国内でのみ有効です。
3. 下記事項に該当する場合は、無償修理の対象から除外いたします。
   a 不適当な取扱い、使用による故障
   b 設計仕様条件等を越えた取扱い、または保管による故障
   c 当社もしくは当社が委嘱した者以外の改造または修理に起因する故障
   d その他当社の責任とみなされない故障

型　番	SL-100U	ロット番号	
保証期間	年　月　日 より1ヵ年		
お客様	お名前　様 ご住所 電話番号		
販売店	住所･店名		

販売店様へ　お手数でも必ずご記入の上、お客様へお渡しください。

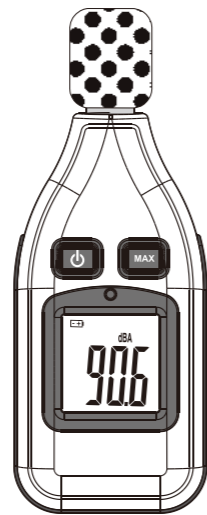
株式会社 カスタム
〒101-0021東京都千代田区外神田3-6-12
TEL（03）3255-1117 FAX（03）3255-1137
http://www.kk-custom.co.jp/

140501

ULTIMATE SERIES

SL-100U

騒音計　取扱説明書

このたびは当社の騒音計をお求めいただきまして誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用下さい。
なお、お読みいただきました後もこの取扱説明書を大切に保管してください。

安全にご使用いただくために

本器をご使用になる前に取扱説明書をよくお読みください。
故障や破損の際は、購入された販売店までご連絡ください。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
⚠注意	人が傷害または財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

⚠警告

●指定の方法、条件以外での使用は絶対に行わない。
落下や過度の衝撃、振動を与えない。
本器を破損したり重大事故を引き起こす恐れがあります。

●故障が疑われる場合は使用しない。
使用前に亀裂、破損等の異常がないかを十分確認し、
本器の使用中に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

●本器の分解、改造は行わない。
修理が必要な場合は、当社もしくは購入された販売店にお問い合わせください。

●本器を加熱したり火中に投入しない。
破裂による火災、怪我の恐れがあります。

●危険物、発火物、爆発の恐れがある場所では使用しない。
重大事故を引き起こす恐れがあります。

●本器は防水構造ではないため水で濡らしたり、濡れた手で扱わない。
本器を破損したり、感電や重大事故を引き起こす恐れがあります。

●電池は乳幼児の手の届かない所に置く。
万一、電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

●電池の液が目に入ったり皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流す。
失明や皮膚に障害を起こす恐れがありますので、医師の治療を受けてください。

●電池の液は舐めない。
万一、舐めた場合はすぐにうがいをして、医師に相談してください。

●電池を火に入れたり、加熱、分解、改造をしない。
絶縁物やガス排出弁などを損傷させ、電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

●電池のプラス、マイナスを逆にして使用しない。
充電やショートなどで異常反応を起こし、電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

●付属の電池を充電しない。
充電すると漏液、発熱、破裂の恐れがあります。

●電池のプラス、マイナスを針金などで接続したり、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管をしない。
電池がショートした状態になり、過電流が流れたりして電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

●新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しない。
電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

●使い切った電池はすぐ本器から取り出す。
使い切った電池を本器に接続したまま長期間放置すると、電池から発生するガスにより電池を漏液、発熱、破裂させたり、本器を破損させる恐れがあります。

●本器が濡れている時や湿気の多い場所では電池を交換しない。
また濡れた手で電池を交換しない。
感電の危険があります。

●指定されている電池以外は使用しない。

●電池を交換する際は、必ず電源を切ってから行う。

●長期間使用しない場合には、本器から電池を取り出す。
電池から発生するガスにより電池を漏液、発熱、破裂させたり、本器を破損させる恐れがあります。

●電池を過度の放電をしない。
電池は機器が正常に動作しない状態になってからも、電気回路がつながったまま(電源の切り忘れ等により)で放置すると、電池を漏液、発熱、破裂させる恐れがあります。

⚠注意

●高温や低温、直射日光が当たるところ、車中、湿気やホコリの多いところでの使用や保管はしない。
本器は精密な電子部品でつくられています。

●周囲に雑音を発生させる装置のある場所、急激な温度変化のある場所では使用しない。
動作、表示が不安定になったり、誤差の原因となります。

●外部の強力なノイズ等により測定ができなくなった場合、表示に異常が発生した場合は本器の電源を切る。
しばらくしてから電源を入れなおしてください。

1.商品概要

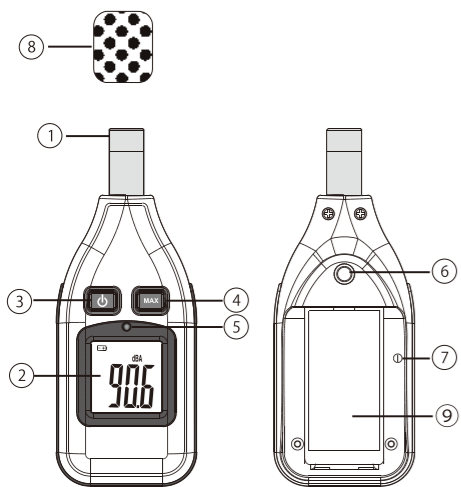
・必要最小限の機能を集約し、少ないボタンで操作が簡単。
・電池の消耗を抑えるオートパワーオフを搭載。
・周囲の明るさを検知して自動で点灯、消灯するバックライトを搭載。
・携帯サイズで作業性が良く、持ち運びが容易。
・騒音計用校正器を使用したセルフキャリブレーションが可能。

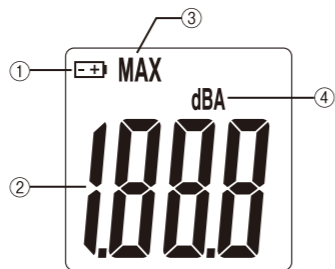
2.商品仕様

項目	仕様
測定範囲	30.0dBA ～ 130.0dBA
周波数重み特性	A特性
確度	±1.5dB(94dB@1kHz)
周波数範囲	31.5Hz ～ 8.5kHz
分解能	0.1dB
表示桁数	4桁
サンプリング	2回/秒
マイクロフォン	1/2インチ エレクトレット コンデンサ マイクロフォン
オートパワーオフ	約11分(解除可能)
バックライト	自動点灯および消灯
使用温湿度	0℃～ +40℃ 10%RH～80%RH（結露のないこと）
保存温湿度	-10℃～+60℃ 10%RH～70%RH（電池を含まず / 結露のないこと）
使用高度	2,000メートル以下
電源	9V電池 1個
電池寿命	約20時間　※1
寸法	(W)53×(L)133×(D)36mm　※2
重量	約145g(電池含む)
付属品	取扱説明書、9V電池 1個、防風スクリーン

※1：アルカリ乾電池使用時
バックライトの使用頻度により電池の寿命は短くなります。
本器に付属の電池は動作確認用です。
初めてご使用いただく際には必ず新しい電池と交換してください。

※2：防風スクリーン未使用時
電源、MAXボタンを除く

3.各部の名称

番号	名　称
①	マイクロフォン
②	表示部
③	電源ボタン
④	MAXボタン
⑤	バックライトセンサー
⑥	三脚取り付け部
⑦	ポテンショメーター
⑧	防風スクリーン
⑨	電池カバー

4.表示

番号	名　称	内　容
①	ローバッテリーアイコン	電池の残量が少なくなると表示される
②	測定値	騒音レベルが表示される
③	MAXアイコン	MAXボタンが押されたときに表示される
④	測定単位	騒音の測定単位

5.測定を始める前に

開梱したらすぐにキズや変色など外観上の異常や付属品に欠品がないかを確認してください。
万一、不具合がありましたら購入された販売店までご連絡ください。
本製品のご購入時は、電池がパッケージ内に添付されています。
「11-1.電池の交換」をご参照の上、電池を入れて動作確認を行ってください。
付属の電池は動作確認用ですので、測定を行う際は必ず新しい電池と交換してください。

6.電源を入れて測定する/電源を切る

6-1. 電源を入れる（ON）

○電源を入れる場合

⏻（電源ボタン）を押すと表示部が全点灯した後、約1秒で現在の騒音レベルを表示します。
以降、周囲の騒音レベルに応じて値が更新されます。

（備考）風のある場所で本器を使用する場合は、不要なノイズを回避するために防風スクリーンを装着することをお薦めします。

6-2. 電源を切る（OFF）

●電源を切る場合

⏻（電源ボタン）を押すと表示が消えて電源が切れます。

7.最大値の保持

MAX（MAXボタン）を押すと表示部の「MAX」（MAXアイコン）が点灯して測定された騒音レベルが保持されます。
保持された値は次にその値を超える騒音レベルを測定するまで保持されます。
MAX（MAXボタン）をもう一度押すと表示部の「MAX」（MAXアイコン）が消灯して現在の騒音レベルを表示、更新します。

8.バックライト

表示部の上、中央にあるバックライトセンサーが周囲の明るさを自動で検知し、一定の明るさを下回ると自動で表示部のバックライトが点灯します。
バックライトは周囲の明るさに応じて自動で点灯、消灯します。

9.オートパワーオフ

本器は無操作状態が約11分間継続されるとオートパワーオフにより電源が自動的に切れます。
ご購入の際はオートパワーオフは有効になっています。
オートパワーオフを無効にする場合は ⏻（電源ボタン）を表示部に「 UOF 」が表示されるまで長押しをします。
無効のオートパワーオフを有効にする場合は電源を一度切って、入れ直してください。

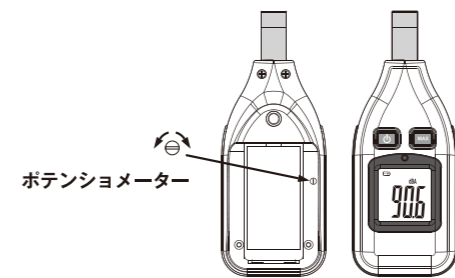
（備考）・一度電源を切るとオートパワーオフの無効状態は保持されません。
・オートパワーオフおよび、⏻（電源ボタン）で電源を切った後も微小な電流を消費しています。

10.キャリブレーション

騒音計用校正器を使用してキャリブレーションを行うことができます。
①騒音計用校正器を94dB@1kHzに設定する。
②本器に防風スクリーンを付けている場合は本器から外し、注意して騒音計用校正器と接続する。
③「11-1.電池の交換」を参考にして電池カバーを外す。
④本器の電源を入れ、騒音計用校正器の電源を入れる。
⑤電池カバー内のポテンショメーターを精密ドライバー等を用いてまわし、表示部の測定値が94.0dBAになるように調整する。
⑥調整が終了したら「11-1.電池の交換」を参考にして電池カバーを閉める。
(備考)正確な測定を行うため、定期的に年1回の校正を行うことをお薦めします。

11.メンテナンス

11-1.電池の交換

表示部に「 ▭ 」（ローバッテリーアイコン）が現れたら電池の交換を行ってください。

①電池カバーを外す。(図1)
電池カバーの ⇩ を押しながらスライドさせると電池カバーが外れます。①
②電池を入れる。(図1)
電池1個を極性を確かめて収納部に入れます。②
古い電池がある場合は、電池を収納部から取り出します。
③電池カバーを閉める。(図2)
ケーブルの挟み込みに注意して、電池カバーの"つめ"が本器の"みぞ"に入るまで電池カバーをスライドさせて電池カバーを閉めます。③

⚠ 警告

電池の交換後は電池カバーがしっかりと閉められているかを十分確認してからご使用ください。
感電の危険があります。

11-2.日常のお手入れ

本器に付着した汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。
汚れがひどい時は薄い中性洗剤溶液を浸し、固く絞った柔らかい布で拭き、その後乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

⚠ 注意

研磨剤やアルコール、シンナー、ベンジンなどの揮発性溶液は表面仕上げを痛めたり、機能の低下や故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。